



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

JANUARY 1991 vol. 7
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1990~1991)

- | | |
|--|------------------|
| IP Individual effort makes the difference. | 個々の相異で輝く業を |
| AP Think Globally, Act Locally. | 地球規模の発想でローカルな実践を |
| RG DG One Step for the Future | 未来へ向かって一步 |
| CP | 活気ある協りに生きよう |

今月の強調テーマ 青少年活動支援 (Youth Activities)

今月の聖句

だれでもキリストにあるならば、その人は新しく造られた者である。古いものは過ぎ去った、見よ、すべてが新しくなったのである。
 (コリント人への第2の手紙5章17節)

ワイズメンズクラブ・モットー

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 「強い義務感をもとう。
 義務はすべての
 権利に伴う。」

1月第1例会

日時 1991年1月16日(水) 6:30~8:30P.M.
 会場 YMCA国際社会奉仕センター

- | | |
|-----------------------|--------|
| 司会 | 伊藤勝康君 |
| 1、開会点鐘 | 福永嘉彦会長 |
| 2、クラブソング | 同 |
| 3、聖句朗読 | 千坂信恵君 |
| 4、ゲスト紹介 | 福永会長 |
| 5、日々の糧 | 同 |
| 6、晩餐 | |
| 7、パネルディスカッション | |
| 「私のふるさとを語る」 | |
| 大阪YMCA日本語学校留学生 | |
| 司会 | 藤井道雄主事 |
| 8、お誕生祝い | |
| 9、ニコニコ献金 | ドライバー |
| 10、役員会、委員会報告、YMCAニュース | |
| 11、閉会点鐘 | 福永会長 |

12月 出席状況

会員数	36名
第1例会出席会員	25名
ゲスト	22名
メネット	13名
第2例会出席怪員	10名
うちMU	2名
*出席率	72. 97%(前月 67. 57%)

Happy Birthday to following people:

有本君	1月4日	真嶋メネット	3日
掛江君	1日	松添メネット	21日
佐藤君	28日	三浦君	16日
中村メネット	1日	湯浅メネット	26日
福永君	9日	津田葉君	17日
藤井君	9日	伊藤メネット	11日

今月の当番

鈴木君、杉浦君、掛江君、藤井君、千坂君、伊藤君
 (会場設営準備、あとかたづけ等ご協力をお願いいたします。)

12月 BF報告

	現金	切手
12月	200Pt.	1. 600Pt.
累計	42. 974Pt.	14. 920Pt.



THE CENTENNIAL

夜景を眺めての素晴らしい

クリスマスパーティー

12月第1例会 報告

黒田 蔵之

12月20日(木)午後6:30より株式会社平田
タイル・ビル9階のオレンジ・ホールにおいて、恒例
のクリスマス家族例会が開かれた。

オレンジ・ホールは会員の平田雅利君のご好意で一
般には貸しておられないところを特にご提供頂いたも
ので、正面二方向が全面ガラス張りになっており、素
晴らしい夜景が展開する素敵なホールであった。

第1部のペンライトを点してのキャンドルサービス
は神戸ポート、宝塚、西宮各ワイズからのゲスト方の
応援を得て、男声合唱によるクリスマスキャロルの美
しいハーモニーが響きわたる中で、杉浦君の司会、千
柄、津田葉両君の聖書朗読で進められた。

第2部の例会並びにパーティーは湯浅君の司会。先ず
福永会長の導きで、去る12月2日逝去された元会長
森庄司君を偲んで黙祷。続いていつものようにクラブ
ソング、ゲスト紹介と進められ、待ちに待ったクリス
マス・ディナーは、いつもながら格調高い鈴木元国際
会長の乾杯の音頭で始められた。ご馳走は平田君のご
配慮で数カ所のおいしい店からのケイタリングであっ
たので、鈴木、平田両君差し入れのウイスキーやワイ
ンボトルと共に、この夜の参加者は全員、すっかり満
腹し、いい気持ちになっていたようであった。(私自
身も正直なところ酔ってしまって、例会報告をブレテ
インに書いてもらう人の指名を忘れたため、かくの通
り当日の様様を思い出すのに四苦八苦している次第。
しかし誰かが犠牲になるところを助かったんだよ。)

続いて平田君ご紹介の山口留里子嬢によるフルート
演奏はポピュラーな曲が多く親しみ深く、また大変す
ばらしかった。

ビンゴゲームは湯浅君の司会で進行。水野晴雄さん
を若しよんでいたら「ビンゴって、ホントウに素晴ら
しいですね!」と言ってくれそうなくらい、楽しかった。
司会がよく、次回も湯浅君の司会でやりたいね。

そのあと、お誕生祝い、ニコニコタイム、諸報告の
後、楽しい「華族例会」を散会した。

みなさん、華族になったご気分はいかがでしたか?

まちがい探しクイズ

今月号のブレティンに幾つ誤字があるでしょう?

クイズ応募方法

お送りしたブレティンの誤字に赤色で印をつけ
て1月16日(水)の第1例会にご持参くださ
い。替わりのブレティンは当日差し上げます。

応募資格

ワイズメン、メネット、コメット。他クラブの
方でも応募できます。

発表並びに賞品

上記第1例会で発表し、正解者多数の場合は抽
選できめ、1名に賞品を差し上げます。

お年玉年賀はがき当選切手 提出方法が変わりました

CS委員 山田

1. 当選はがきはメンバーが各自郵便局で切手シート
に交換して、クラブ宛提出して下さい。

2. 交換できない方は、はがきをそのままクラブにご
持参下さい。<番号部分を切り離さないこと>

3. ワイズ外の協力によるなどで、番号部分を切り離
した場合は、従来どおりお出し下さい。日本区でまと
めて処理します。

*切手市場の変化などで、日本区での一括換金が難し
くなりました。各クラブ単位で換金することを基本に
したことが、取り扱い変更の理由です。

*この成果はCS資金として、国内およびアジア地区
のコミュニティ活動の資金に活用されます。切手を提
供することによってあなたも、間接的にCS活動に参
加できるわけです。ご協力よろしくお願ひします。

*日本区では一人1,500ポイント(1ポイントは
1円)を収集目標としています。切手で足りないところ
は現金ポイントでご協力下さい。

*提出期限は2月末日です。



後

自己紹介

秋月 利英

出身は和歌山、1956年に学校卒業後、大丸に
入社、売場・後方色々やりまして、現在本社人事部
におります。この間、76~81年香港で勤務しま
した。その頃、鈴木謙介さんと夫婦が印度で開かれ
たワイズの大会の帰途立ち寄られ、ご案内した事が
思い出されます。また、滞港のお蔭で広東語は今も
多少脳中にあり、先の日本語学校1日ステイでは、
広東省仏山市出身の周君と・日・英混交の片言で
意思疎通を行いました。

子供は1女(遅まきながら本年3月女児出産=私
達はジジ&ババ)と1男(滞米中)で、現在私共は
2人丈で暮しています。

趣味はスポーツ観戦、音楽鑑賞と極く平凡ですが
ヨロズ修理屋(主として木工:除AV)を以て自認
(家内の評価なきにしも…)、定年後も粗大ゴミ扱
いをされずに済むのでは?と考え(甘い?)してい
ます。

…と言った特徴のない普通人ですが、先輩諸兄姉
のご指導を得て、早くコナレた会員になりたいと思
っています。宜しくお願ひ申し上げます。

ブラザークラブ・ニュース IBC 谷川 寛

1、ブラザークラブへの日記帳

昨年クリスマスは皆さま如何でしたでしょうか！海外の友人からも例年通りクリスマス・カードが到着しましたか？

さて、私たちの三つのブラザークラブに対しては恒例のクラブ全員の写真（11月例会にて撮影）、クリスマスカードにプラスして、日本の景色、風俗習慣をあらわした写真を各ページに入れた日記帳を各クラブに贈りました。きっと気に入ってもらえるでしょう！（この日記帳の見本は11月第2例会で皆さまにお見せしました。

2、ハワイのホームステイ

近着の"Y's Men's World"誌（国際ワイズの機関誌）に、私たちのブラザー、ハワイ・ヌアヌクラブのLARRY HIRANAKA氏（ハワイ区のRD）が、ハワイのホーム・ステイに関して寄稿しています。

ハワイ区はメンバー数が140名ならず。しかも太平洋の交差点にあたるため、沢山のワイズ関連の人々が訪れます。お客さんのホスト役も大変な仕事です。しかしハワイのワイズメンは、何時訪れても嫌がらず、アロハスピリットで、お客をもてなしてくれます。それだけに訪れる人々は最低のルールを守ってあげる必要があります。右の文を是非ご一読下さい。

メネット会通信

福永 滋子

1月14日（月）にYMCA国際社会奉仕センターで、日本語学校の留学生の成人を祝って、お昼休みの時間にささやかなプレゼントを贈る集まりが開かれます。12時40分から。

センチナール・メネット会の寄金による行事ですから、お繰り合わせご出席下さい。そのあと場所をかえて楽しいおしゃべり会をしたいと思っております。

（なお、ご都合でおしゃべり会だけにご参加頂いても大歓迎です。その場合は、1時頃までに奉仕センターへおこし下さい。）

お知らせもうひとつ

中西部主査森田好子様から「クリスマスパーティにお招き頂いて感謝」とお年玉つき切手を多数（全クラブ員に送れるように）頂戴いたしました。

1月第2例会

日時 1月23日（粋）6:30~8:30P.M.

場所 YMCA国際社会放恣センター

第2例会は今後のクラブのプログラムや運営について自由に話し合う会です。どなたでも参加して頂けますから、遠慮なくお越しください。そのあと、毎回ではありませんが、気があえば北新地へ繰り出すときもあります。エッ！新地って高くつくやろって？心配ご無用。エへへへへ……

Homestays in the Hawaiian Region

LARRY HIRANAKA, RD Hawaiian Region.

Hawaii is the Crossroads of the Pacific and a favoured visitor destination for Y's Men world over. Our Region of only some 140 members welcomes our fellow Y's Men and enjoys entertaining them. The Aloha Spirit is Here. We are, however disturbed by the untimeliness of the requests. We are faced with the growing problem of providing homestays at the last minute requests.

To alleviate these problems, we would like to request all Y's Men travelling to or through the Aloha State and seeking assistance for homestay or hotel accommodations to provide us ample time. The following information may also be provided: Dates of arrival and departure, Name of airline, Flight number and time of arrival and departure, total number in party, specific needs and if you are coming on the business trip and are not certain about your free time, just let us know that you will be here, so that we will be AWARE that you may want to participate in some Y's Men's activities during your free time. The use of Y's Men's identifying symbols on your luggage and person to allow our members to identify you would be appreciated.

Again, we would like to say that we are very happy to provide homestays and have Y's Men attend the various meetings and activities of the Hawaiian region's Y's Men's Clubs.

Have you spoken to someone about Y'sdom today?
Share the good news!



12月は国際関係の選挙の月です

次期国際会長、国際会計、国際議員は各クラブの会長の投票で選ばれます。

我がクラブでは、12月第2例会で協議し、次の方々を選ぶことにいたしました。

次期国際会長(IPE)にはノールエーの

Arvid MALME氏

次期国際会計にはU. S. A. の

William BOORN氏

次期国際議員には大阪クラブの生地幸雄氏

青春(原名YOUTH)

サムエル・ウルマン

青春とは人生のある期間ではなく、心の持ちかたを言う。薔薇の面差し、紅の唇、しなやかな肢体ではなく、たくましい意志、ゆたかな想像力、炎える情熱をさす。青春とは人生の深い泉の清新さをいう。

青春とは怯懦を退ける勇氣、安易を振り捨てる冒険心を意味する。ときには、20歳の青年よりも60歳の人に青春がある。年を重ねただけで人は老いない。理想を失うとき初めて老いる。

歳月は皮膚にしわを増すが、熱情を失えば心はしばむ。苦悩、恐怖、失望により気力は地に這い、精神は芥になる。

60歳であろうと16歳であろうと人の胸には、驚異に魅かれる心、おさな児のような未知への探究心、人生への興味の歓喜がある。君にも吾にも見えざる駆通が心にある。人から神から美・希望・勇氣・力の靈感を受ける限り君は若い。

靈感が絶え、精神が皮肉の雪におおわれ、悲嘆の氷にとぬざされるとき、20歳であろうと人は老いる。頭(こぶ)を高く上げ希望の波をとらえる限り、80歳であろうと人は青春にて已(や)む。

(作山宗久氏訳)

上記は私の愛誦してやまない詩です。どれだけ私を勇氣づけ、力づけて呉れているのでしょうか。私のエネルギーの源泉でもあります。皆さまにも是非読んで頂きたいと思い紹介する次第です。

ちなみにこのウルマンの「青春」はダグラス・マッカーサー将軍に力と靈感を与えたと言われており、またおおくの日本の著名なビジネスマンに愛誦されています。これは年齢や世代を超えて心に訴えるものがあります。なおこの詩は原文を参考にすると、更に理解が深まります。ご希望の方にはご紹介いたします。

黒田 徹之

今月の強調テーマはYouth Activities、すなわち青少年の活動に理解を深めた、これを応援する月間です。われわれの周りの青少年の働きを考えてみましょう。

1、YEEP事業

昨年中西部にデンマークからヤコブ君を迎え、我がクラブでは山村、蔭山両会員にお世話になりましたが、来年は次の通り3名のYEEP学生を日本区に受け入れることになりました。

マイケル・A・ロウ君(オーストラリアから)

北部(北海道)受入

ネルカ・P・L・ベレラ嬢(スリランカより)

阪和部 受入

アンダース・サラン(デンマークから)

中部(名古屋近辺)受入

日本区でYEEP募金を実施しています。

2、Youth West Club

京都で開かれた第58回国際大会の際、開催されたユースコンボケーションを契機にワイズメンの子弟を中心とする若者のクラブが結成され、ワイズの大きい行事には、毎回メンバーを派遣するなど、活発な活動を行っている。

なお、西日本にはこのクラブの他に、和歌山にYouth WAKAYAMA Clubもつくられ、ウエストクラブと連携しながら活動している。

3、YMCAに来ている留学生

クラブのCS、Yサ事業に既に取上げている。

4、財団法人PHD協会

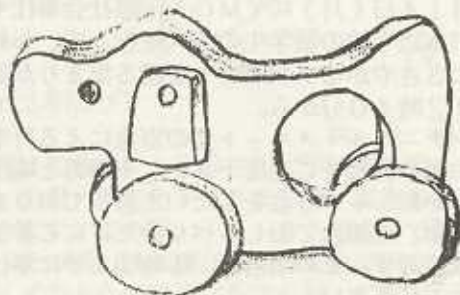
昨年6月、例会の卓話者として、同協会の草地総主事を迎えて、アジア、東南アジアの農、漁村の青年を日本に招いて研修させる話を、覚えておられるとおもいます。

大変意義のある活動をしている同協会のことを覚え、今後の我がクラブのCS(コミュニティーサービス)事業の対象として考えてゆくべきでしょう。

今月の切手提供者

足立君、田中君、鈴木君、隅田君、藤原君
黒田君、柴田君、山田君、上月君、谷川君
伊藤君、砂糖君、秋月君、平田君、福永君
杉浦君

金剛コロニーの木工品



後

クラブ・ソング

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing,
We raise our hand, our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim,
Y's Men in fact as well as name,
Always our objects to pursue,
We consecrate ourselves anew.

2、

うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
遠きも 近きもみな
ささげて 立つやワイズメン
栄えと ほまれ豊か
まことは 胸にあふれん